

製品名: Iba1 (17Z18) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe12326**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:100-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	17kDa

抗原情報

遺伝子名	AIF1
別名	IBA1; IRT1; AIF-1; IRT-1;
遺伝子 ID	199.0
SwissProt ID	P55008
免疫原	ヒト Iba1 の合成ペプチド

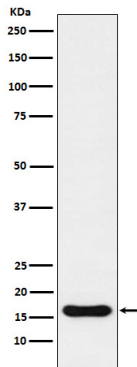
背景

膜の波立ちと RAC の活性化を促進するアクチン結合タンパク質。LCP1 のアクチン束形成活性を増強します。カルシウムと結合します。RAC シグナル伝達および貪食作用において役割を果たします。膜の波立ちと RAC の活性化を促進するアクチン結合タンパク質。LCP1 のアクチン束形成活性を増強します。カルシウムと結合します。RAC シグナル伝達および貪食作用において役割を果たします。マクロファージの活性化および機能において役割を果たす可能性があります。血管平滑筋細胞および T リンパ球の増殖を促進します。リンパ球の遊走を促進します。血管の炎症において役割を果たします。

研究分野

-

画像データ



U937 細胞溶解物における Iba1 発現のウェスタン ブロット分析。